

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期内灘町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

石川県河北郡内灘町

3 地域再生計画の区域

石川県河北郡内灘町の全域

4 地域再生計画の目標

本町は、石川県のほぼ中央、県都金沢市の中心市街地から北西約9kmに位置し、南部は金沢市、東部は津幡町、北部はかほく市に接している。町域面積は20.33km²であり、東西2.9km、南北9.0kmの日本海に沿って発達した内灘砂丘に展開している。

1962年の町制施行時、7,615人であった本町の人口は、県都金沢市近郊の地理的条件から住宅団地の造成や教育・文化施設等の都市基盤の整備に伴う人口の増加により、2020年の国勢調査では26,574人、世帯数は10,802世帯、世帯人員は2.5人/世帯となっており、人口は横ばい傾向にあるが、世帯数は増加傾向、世帯人員は減少傾向にある。

就業者数は、人口増加に伴い増加してきたが、1995年以降は減少傾向にあり、2020年では12,947人となっている。産業別に就業者数をみると、第1次産業・第2次産業・第3次産業それぞれ横ばい傾向となっている。

国立社会保障・人口問題研究所推計準拠によると、2060年には本町の人口は18,018人、2020年と比較すると8,556人減少すると推計される。

本町は長期的に緩やかな人口減少傾向にあり、特に若年層の町外転出が顕著となっている。それに伴い住宅団地では高齢化と世代交代が進行しており、地域コミュニティの希薄化や自治会活動の担い手不足が顕在化している。

町民一人ひとりが関わりを持ち、地域に誇りと愛着を持てる持続可能なコミュ

ニティの再構築が求められており、移住・定住促進による人口の維持・確保に加え、多様な世代が交流できる場の創出や、地域活動への参加を促す支援が必要である。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 災害に強く 生活基盤のいち早い復旧・復興と安全・安心の確保
- ・基本目標 2 誰もが住みよい 魅力的なまちづくりの推進
- ・基本目標 3 未来を育む 希望あふれる地域共生社会の実現
- ・基本目標 4 地域資源を活かす 活力ある産業と雇用の創出

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2029年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	上水道管耐震化率	25.7%	28.5%	基本目標 1
イ	社会増減(転入者数-転出者数)	-181人	-76人	基本目標 2
イ	町内年間宿泊者数(1月~12月)	7,235人	11,117人	基本目標 2
ウ	合計特殊出生率	1.08	1.48	基本目標 3
ウ	年少人口割合	11.7%	11.7%	基本目標 3
エ	担い手への農地集積率	87%	88%	基本目標 4
エ	内灘町商工会組織率	51%	53%	基本目標 4
エ	町内年間宿泊者数(1月~12月) 【再掲】	7,235人	11,117人	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期内灘町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 災害に強く 生活基盤のいち早い復旧・復興と安全・安心の確保事業

イ 誰もが住みよい 魅力的なまちづくりの推進事業

ウ 未来を育む 希望あふれる地域共生社会の実現事業

エ 地域資源を活かす 活力ある産業と雇用の創出事業

② 事業の内容

ア 災害に強く 生活基盤のいち早い復旧・復興と安全・安心の確保事業

令和6年能登半島地震の教訓を活かし、災害から町民の生命と財産を守り抜き、誰もが助け合い・支え合いながら安心して暮らせる町を目指す事業

【具体的な事業】

・防災・減災対策の強化

液状化対策の実施 等

・地域の防災意識や防災力の向上

防災マップの全戸配布等による町民の防災意識の向上 等

・安心して暮らせる生活基盤の整備

道路・橋梁の整備・改修・維持管理等 等

イ 誰もが住みよい 魅力的なまちづくりの推進事業

令和6年能登半島地震からの復興を契機に、魅力的な住環境の整備と情報発信の強化を推進し、多様な人々がそれぞれのライフスタイルに合わせた快適な暮らしを実現するとともに、愛着を持てる町を目指す事業

【具体的な事業】

・住みやすい環境整備と情報発信の強化

コミュニティバス等の運行による地域住民の移動の確保、標準化対応住民情報システムの整備、公共施設等の公有財産の適正管理 等

・多様なニーズに対応した移住・定住支援

町営住宅の施設改修等による住環境の整備 等

・地域と繋がる関係人口の創出・拡大

国際交流イベントの実施、ふるさと納税の充実 等

ウ 未来を育む 希望あふれる地域共生社会の実現事業

親が安心して子を産み育て、地域社会との繋がりの中で子どもたちが個性と才能を伸ばし、未来を切り拓く力を身につけられる教育環境を整備し、希望に満ちた地域共生社会の実現を目指す事業

【具体的な事業】

・経済的負担の軽減と切れ目ない支援

不妊治療・不育症治療に対する助成、育児不安に対する相談体制の強化、障害児等に対する相談支援体制の強化、予防接種法に基づく予防接種等の実施・助成 等

・地域全体で支える子育て・福祉環境づくり

福祉関係施設の充実・維持管理 等

・健やかな成長を支える教育の充実

町の自然を生かした環境教育・環境学習の推進、ふるさと教育・ふるさと学習の推進 等

エ 地域資源を活かす 活力ある産業と雇用の創出事業

地域資源を最大限に活用し、既存産業の育成と新規産業の起業支援等を行うことで、新たな雇用や付加価値を創造し続ける活力ある産業を築き、町民一人ひとりが安心して働くことができる、豊かで持続可能な経済を実現する町を目指す事業

【具体的な事業】

・雇用の創出と地場産業の高付加価値化

農地集約化の推進、町内中小企業に対する経営支援 等

・多様な働き方を支援する雇用環境の整備

中高年齢者に対する就業支援 等

・地域資源を活かした文化・観光振興

内灘海岸・河北瀉放水路周辺の賑わい創出 等

※なお、詳細は第3期内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

800,000千円（2026年度～2029年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度9月に、3月末時点のKPIの達成状況を内灘町企画振興課が取りまとめて、内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会の有識者による評価を得ながら検証結果報告をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果はホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

2026年4月1日から2030年3月31日まで

6 計画期間

2026年4月1日から2030年3月31日まで